

# 予算決算審査委員会 厚生文教分科会報告書

平成27年8月17日

備前市議会議長 田 口 健 作 殿

厚生文教分科会  
主査 鵜 川 晃 匠

平成27年8月17日に分科会を開催し、次の議案を審査したので議事録を添えて報告する。

## 記

案 件	備 考
議案第90号 平成27年度備前市一般会計補正予算（第3号）中、 厚生文教分科会所管部分	—



# 予算決算審査委員会 厚生文教分科会記録

招集日時	平成27年8月17日（月）	本会議休憩中	
開議・閉議	午前10時40分	開会 ～	午前10時51分 閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中（第4回臨時会）の開催	
出席委員	主査	鵜川晃匠	副主査 星野和也
	委員	橋本逸夫	津島 誠
		守井秀龍	立川 茂
		石原和人	森本洋子
欠席委員	なし		
遅参委員	なし		
早退委員	なし		
列席者等	議長	田口健作	
	参考人	なし	
説明員	教育部長	谷本隆二	教育総務課長 芳田 猛
傍聴者	議員	山本恒道	田原隆雄 尾川直行
		掛谷 繁	
	報道関係	山陽新聞	朝日新聞 NHK
	一般傍聴	1人	
審査記録	次のとおり		

## 午前10時40分 開会

○**鵜川主査** ただいまの出席は8名でございます。定足数に達しておりますので、これより予算決算審査委員会厚生文教分科会を開会いたします。

本日の委員会は、議案第90号のうち、本分科会所管部分の審査を行います。

別冊補正予算（第3号）及び細部説明書をごらんください。

議案全体で御質疑ございませんか。

○**橋本委員** それでは、11ページ、教育総務費、事務局費のスクールバス運転員賃金が907万7,000円、それから保健体育費の学校給食費で給食運搬車運転員の賃金312万円がそれぞれ補正をされておりますが、これに関しましては今までお聞きしておる中で、スクールバスとそれから給食の運搬、これはどちらも併用するんだということのようですが、これについては何名の採用を予定しているのか、お尋ねいたします。

○**芳田教育総務課長** まず、事務局費の賃金になりますが、5月補正のときには7名で予定しておりましたが、今回8名で再度計上いたしまして、差額の部分を上げさせていただいております。

次に、学校給食費の賃金につきましては、これは人員と申しますか、非常勤の時給でお支払いする方を予定しております。5便の4時間、20日間の6カ月で計上しておりますので、人員に対しましては今後運転手の方と面談等を行いまして、この業務に単独でついていただける方がおられましたらそこへ採用していくという形で、今のところ考えているのが4名程度になっております。

○**橋本委員** 以前の計画ではスクールバスというのは朝と夕方しか必要な時間ありません。これにあわせて給食の運搬車を運転してもらうんだということで、賃金の調整を図るとお聞きしたわけですが、それで、今までの給食運搬車の運転員がどうなるんかとか、あるいは賃金面でスクールバスだけだと拘束時間が非常に短いということで、議案第86号と照らし合わせても非常に賃金が安いということが想定されるんです。だから、そこら辺をどのように調整されるのか、具体的な計画があれば教えていただきたいと思っております。

○**芳田教育総務課長** 5月のときには委員のおっしゃられたとおり、スクールバスと給食ということで、その後会社といろいろ面談をする中で、給食だけを続けていきたい方がおられるというようなお話も聞いております。そうした中で、その時間の使い方としまして、今実は小学校、中学校に課外授業といいますか、校外授業でバスをチャーターして行っている授業があるということをお聞きしまして、そういったバスもうちのスクールバスが走ってない時間帯で調整がつけば、どんどん運転員さんを使って走らせられるんじゃないかということで今調整中でございます。

○**橋本委員** 今まで、例えば小学校であれば水泳の記録会であるとか、中学校であれば部活でどこかで大会へ遠征する場合には、必ず民間の業者にバスを依頼して運行してもらって、その費用を払っておったと。ところが、市がスクールバスを使ってやってくれるということになれば、市

はそれらの費用を徴収する規定がないはずなので、それらについては無料と考えておってよろしいのでしょうか。

○芳田教育総務課長 行事の予定をいろいろ聞いて精査した後ははなりますが、その予定で今検討中でございます。

○橋本委員 了解です。

それと、最終的に議案第86号とかぶるようになるんですけども、それぞれのスクールバスの運転員の賃金が最高でも月額で20万2,400円ほどですか。さっき本会議でも同僚議員が質問されておりましたが、その賃金で果たしてその方の生計が成り立つのかどうかという点をちょっと気にしております。

以前であれば、路線バス、給食車両、それから不定期のチャーターの運転員とかかなり連動しながら仕事をしておった。ところが、このスクールバスだけで採用された場合にはそれしかやらない、あるいは拘束時間も短いということでそんなにたくさんは出せないんでしょうけれども、この賃金で果たして先方が満足しとんだらうかなと、これについて応募がたくさんあるんかなというふうなことを若干心配いたします。その点はどんなですか。

○芳田教育総務課長 実はきょうの夜から運転員の方と面談を開始して、1週間かけて皆さんに賃金面も含めましていろいろお話を聞いた上で人員配置を考えておりますが、基本的にはまち創生課の路線バスもスクールバスの運転員さんも、どちらにもいけるような形で、時間があればそういう形、あと休業の方が出られた場合にはそちらの運転員に回っていただくというような形で、兼務もつけながら考えたいというふうには今考えております。

○橋本委員 以前ですと縦割りで、路線バスで予算計上しとるから、路線バスで運転した場合にはそこから、スクールバスの予算計上しておる分はスクールバスの運転員に対してのみと、それをうまく横のつながりで運転員がどちらもできるようにする。その場合に、予算のすみ分けもきちりそちらのほうでやられるんだということであるならば、結構拘束する時間が長くなるということに期待をしておってよろしいわけですか。

○芳田教育総務課長 そういうふうに考えております。

○橋本委員 了解です。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○森本委員 スクールバス専属というか、路線バスもどちらもいけるようにって言われたんですけども、スクールバスを運転する場合、やはり子供を乗せるのはまた特別だと思うんですけど、運転手さんに講習とか考えておられるんですか。

○芳田教育総務課長 基本的に今いろんなアンケートを調査しておりまして、スクールバスを運転していただいている方が基本的に採用という形で、教育委員会では考えておりますので、特に講習は考えておりません。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○星野副主査 スクールバス事業の総額を教えてください。

後ほどの委員会のときでも、総額と内訳を資料で出していただければと思いますが、できますでしょうか。

○芳田教育総務課長 わかりました。

○鵜川主査 お願いします。

○星野副主査 もう一点。

運転手の確保なんですが、きょうの夜から1週間ほどかけて面談を行っていくということだと9月上旬から中旬には運転手の確保というか、スクールバス運行のめどが立つと思っけばよろしいんですか。

○谷本教育部長 委員がおっしゃるような形で進めたいとは思っているんですけども、路線バスの運転手確保の関係もございますので、そこら辺等は話をしながらという部分はどうしても出てこようかとは思っています。当然できるだけ早く確定はしていきたいという思いはあります。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、以上をもちまして本分科会所管部分の審査を終了いたします。

以上で、予算決算審査委員会厚生文教分科会を閉会といたします。

御苦労さまでした。

午前10時51分 閉会